

学芸会3・4年生台本

「星座物語」

名前

【場面0】

ナレ 1

晴れた日の夜に、外へ出て上を見ると、

ナレ 2

空一面に星が見えたことはありませんか

パワポ

（写真を見せる）

ナレ 1

これは、○○○○○○○○でとった写真

ナレ 2

たくさん星が見えますね

ナレ 1

じっと見ていると、

パワポ

（ボタンをおす↓星の強調）

ナレ 2

なんだか、星たちがある形にみえてきます

パワポ

（ボタンをおす↓星座のじくを出す）

ナレ 2

この星たちはなんだか人の形に見えませんか。

パワポ

（ボタンをおす↓星座を絵にする）

ナレ 1

このような星たちのまとまりを

ナレ 2

「星座」といいます。

照明

ナレ 1

ナレ 2

ナレ 1

ナレ 2

一つひとつの星座には名前があります。

そして、星座には昔の神様たちがくり広げたそうぜつなたたかいや、

あいの物語があるのです。

今回はこのペルセウス座とそのまわりの星座についてのお話を

しようかいたします。

様々なこんなにゆうかんに立ち向かうペルセウスの姿をお楽しみ
すがた
ください。

【1場面】

つとめ 1

つとめ 2

つとめ 3

※

アルゴス

つとめ 1

ここは、アルゴス王国。

今日は、とてもめでたい日

なぜなら、王様の子が生まれる日だから！

アルゴス、左から登場して、右へ左へせわしく動く

ええい、まだか、まだか！まだわしの子は生れぬのか！

もう少しでございます

つとめ2

あと少しで

つとめ3

ほんの少しで

♪

オギヤア！

アルゴス

おお！ついに、ついに！

※

あわてて左そでへ走り、赤ちゃんをかかえてくる

やったぞ！男の子だ！これでこの国もあんたいじや！

つとめ全

王様、ばんざーい！ばんざーい！ばん・

♪

じやあくな音楽

※

へんそうしたメデューサ登場（左から→）

アルゴス

な、何やつじや？

※

メデューサ、子どもをじつと見る

アルゴス

きさま、何をみておる！

メデュー

王様、この子はとても強くなる！

アルゴス

ハハハハ。そうだ、わしの子からな！

照明

メデュ
・・・そして・・・やがてあなたを殺しにくるでしょう。

アルゴス
まさか！そんなバカな！

メデュ
ほーら、この水晶をみなさい

これがあなたの未来です。

アルゴス
わ、わしだ！・・・しんでいる！

悪いことは言いません、この子を今なんとか

しなくてはあなたが危ない！

アルゴス
うーん・・・やむをえない、決めたぞ

アルゴス
この子を・・・海へ流す

つとめ1
王様！本気ですか？

つとめ2
王様！この男を信じてはなりません！

つとめ3
王様！やめるべきです！

アルゴス
だまれ！この子は海に流す！

※
赤ちゃんをもって、投げる
♪ザバン↓波の音

※ メデューサ、へんそうをはずして、にやりとする（左へはける←）

【2場面】

ナレ 1 かわいいそうなペルセウス

ナレ 2 海に流されたペルセウスは島に流れ着きます。

ナレ 1 島でたくましく成長したペルセウスは島で化け物をたおしたりなど、大活やく！

ナレ 2 そんなうわさが広がって、ある日、王様によび出されます。

ポリュ おお、ペルセウス、よくぞまいった

ペルセ （ひざまづく）王様、用とはいったい何でしょうか？

ポリュ うむ、実はな、最近、この近くに化け物が出るようになったのじゃ

ペルセ 化け物？

ポリュ うむ、ゴルゴン3姉妹（兄弟）というそれはそれはおそろしいやつらじゃ

ペルセ なるほど・・・それで私は？

ポリュ うむ、お前の強さのうわさは聞いている。・・・どうじゃ、

ペルセ

ここはひとつ、ゴルゴン3姉妹（兄弟）をたいじしてくれぬか？
いいでしょう！私が見たいじしましょう！

ポリュ

ありがたい！ではそなたに2人の味方と、アイテムをあたえよう。

ペルセ

（立ちあがって）はは！

ポリュ

かしこきNO1の、アテーネじや

アテー

アテーネです。このかがみのたてをさしあげます

ポリュ

力がNO1の、ヘルメースじや

ヘルメ

ヘルメースです。このすがたを消すぼうしをさしあげます。

ペルセ

ありがたい！では、いってまいります。

ポリュ

まで！（ペルセウスの方向をみないで）

ポリュ

・・・ゴルゴン3姉妹のボス、メデューサの目をけつして

けつして、見るではないぞ！石にされるからな！（言いきってから見る）

ポリュ

・・・つていなーい！

【3場面】

メデュ は！

通行人1 ぐわあ（同じポーズをとって、とまる）

メデュ は！

通行人2 え！（とまる）

メデュ あははは！、これで500人目だ！

ステン あははは（通行人をつつきながら）メデューサ様の力を思い知ったか！

メデュ もうすぐ、この国も終わりだな

エウリュ メデューサ様！大変です！（かけつけながらさけぶ）

メデュ どうした！

エウリュ ペルセウスという小ぞうたちが、私たちをたいじしようと

すぐそこまでせめてきています。

ステン たおしにだって？このメデューサ様を？ふん！笑わせる！

メデュ なまいきなやつらだ！石にしてくれるわ！

照明

ステン メデューサ様、私に名あんがあります。

ゴルゴン ゴニヨゴニヨ・・・

メデュ ハハハハ、それは面白い！

エウリュ こらしてめてやりましょう！

【4場面】

アテー ここがゴルゴン3姉妹の住む森か・・・

ヘルメ 何か・・・でそうですね。

アテー あれ？そういえば、ペルセウス様は？

ヘルメ ああ、ちよつとトイレって言つてたぞ

アテー そうか、それならばここで少しまつか

※ メデューサ後ろ向きで登場後、うづくまる

→2人・・・うん？（女の人のそんざいに気づく）

アテー だれかあそこにいるぞ！

ヘルメ 行ってみよう (2人でうなずく)

ヘルメ もしもし、だいじょうぶですか？

※ メデュ 首をふる。

アテー どうしてうずくまっているんだい？

メデュ それは・・・

2人で それは？

※ メデュ 立ち上がる

メデュ おまえたちをこうするためだく！

2人で うわあ！ (それぞれのポーズでかたまる)

※ ステンノー アウリュアレー登場

ステン うまくいきましたね

エウリュ 楽勝ですね

ゴルゴン あはははは (たいじょうしながら)

ペルセ おまたせー

照明

ペルセ

あ、あれ？二人とも！石になっている・・・

あ、だれかくる！このすがた消しのぼうしをかぶろう

エウリュ

だれかいるのか？

※

ペルセウス、エウリュアレーに手をふる

ステン

なんだだれもない・・・

※

ペルセウス、ステンノーにも手をふり、しきりに動く

エウリュ

まあ、いたとしても、

ステン

また、メデューサ様の目を見れば

※

石になった二人をつついた後、笑いながら来た道をもどる

※

ペルセウス、二人をおいかけ、けんどきりながら

ペルセ

てい！やあ！

エウリュ

ぐわああああ（うつぶせにたおれる）

ステン

や、やられた・・・だ、だれだ（うつぶせにたおれる）

※

ペルセウス、ぼうしをとる

ペルセ

よくも二人を！石にしたメデューサはどいつだ！

エウリュ

お、お前がペルセウスか・・・メデューサ様はこのおくだ。（言った後に。パタリ）

ステン

だがな、お前なんか倒せるお方じゃない

ペルセ

二人のかたきはとつてやる！うおおお！

【5場面】

ペルセ

うおおお！メデューサ！かくご！

※

ぼうしをかぶり、走っていく

※

メデューサ後ろをむいたまま、剣をふせぐ。

メデュー

ふん、そんなぼうしをかぶっていてもお前の場所などわかるわ

メデュー

そして、お前は私の目を見ることができない！

どうだ、私のかちだ！あはははは！

ペルセ

く、くそお

※

ペルセウス、目を閉じたままけんをやたらめったら動かす

メデュー

目を閉じたって、あたるわけない！えい！（ペルセウスをおす）

照明

ペルセ うわあゝ （倒れてから、自分のたてをみる）

ペルセ あ、このたて、かがみになっているんだ！そうだ！

※ ペルセウス後ろをむく

メデュ どうした、いなおったか？そおれ！

※ ペルセウス、近づいてきたメデューサを後ろを向きながら

けんです。

♪さす音

メデュ な、なぜ見えた・・・（うつぶせにたおれる）

ペルセ かがみを使っただけさ。よし、帰ろう！

♪ファンファーレ

【6場面】

ナレ1 メデューサをたおしたゆうかな。ペルセウス

ナレ2 しかし、かれの物語はまだ終わりません。

ナレ1 メデューサをたおし、国へ帰るとちゅう

ナレ2 はたまたかれにハプニングがおこるのです。

照明

※ アンドロメダ、木にくさりではられている

ペルセ どうしました！

アンドロ うう、、

ペルセ 今なんとかします。ええい！

※ けんでつなをきる

アンドロ あああなたは？

ペルセ わたしはペルセウス。あなたは？いったい何があつたのです？

アンドロ わたしはアンドロメダといいます。私の母、カシオペアは

海の神様をおこらせてしまいました。

ペルセ どうして？

アンドロ それは・・・

【7場面】

ナレ 1 それはこのようなかこでした

照明

ナレ2 美しい人々がくらすエチオピア王国

ナレ1 その女王カシオペアの悪口が全てのげんいんを生みました。

カシオ オホホホ！わたしたちは美しい！

他のどの国の女も私たちの美しさの前ではかすんでしまうわ

アンドロ お母様、少し言いすぎですわ

カシオ あらアンドロメダ、そんなことないわ、だってわたしたちはうつくしいもの

アンドロ ほら、他の国のかたが来ているわ。

カシオ 関係ないわ。あら、それにしても

カシオ あの、クジラみたいな頭をしている男。

カシオ きたないったらありやしないわ

※ クジラ、正面をむく

♪ きたない きたない きたないをエコー

クジラ なんだったって！おれがきたないだっ！

カシオ ええ、言ったわ、きたないと

クジラ

♪ ふたたびエコー

おれは海の神様、ポセイドン様の右うで、くじら様だ

もうおこったぞ〜！ こんなまち、つなみでほろぼしてやる！

【8場面】

ナレ1

それを聞いてあわてたカシオペア

ナレ2

むすめのアンドロメダを木にしばりつけて

ナレ1

くじらのいかりをしずめるためのいけにえにしたのです

ナレ2

まったく、あきれた女王です

※

このナレーターの間、あかりは消さず、アンドロメダをカシオペアが

木にしばりつける。

ペルセ

・・・そんなことがあったのか。

でもそんなのおかしい！おこらせたのはカシオペアだろ！

アンドロ

いいんです。わたしがぎせいになって・・・

照明

ペルセ

アンドロ

※

クジラ

アンドロ

ペルセ

クジラ

ペルセ

※

わかった！私がクジラと話をして、ゆるしてもらおうよう説得します
ああ、ペルセウス様。ありがとうございます。

悪者登場の音楽とともにクジラ登場

おうおうおう！言った通りに来たぞ！この町をつぶすぜ！

おれのうしろを見てみる！

♪海のあらし

すごいつなみ！（できたらつなみをおしよせる）

まて！クジラ！悪いのはカシオペアだ。

この子や他の人までまきこむな！

うるさーい！おりやああああああ

くそお、こうなったら、うおりやあああ

二人でもみくちやになりながら舞台そでへ

ペルセウス、クジラの絵がかいたあつがみをぶんぶん

とふりまわしながら出てくる

照明

ペルセ

※

クジラ

くじらはその間にうらから反対へまわる

おりやおりやおりや〜！

ペルセウス、あつがみをふりまわしながら、反対がわへいく

ふたたび、二人で組合いながら出てくる。これを3回くりかえす

はあ、はあ、わ、わかったよ。今回はお前にめんじてゆるしてやろう

おれは空でのんびりくらすとするか（にげるようにはける）

【場面9】

♪きらきら星

パウポ

つける

ナレ1

こうして、まちには平和がとりもどりました。

ナレ2

これだけ活やくしたペルセウスは死んだのちにも星座となり

ナレ1

そらから地球の平和を見守っているのです。

ナレ2

悪者たちもちやつかりと星座になり、今でも空で戦い続けているのでしょいか

ナレ1

ペルセウス座 カシオペア座

照明

ナレ2 アンドロメダ座 くじら座

ナレ1 みなさん、おぼえていただけたでしょうか？

ナレ2 これで3・4年生の出し物を終わります。

♪ ファンファレー

※ 全員出てきてれいをする

おしまい！